

長期事業計画(Lead the Way 2025)・中期事業計画

当社グループは、経営理念である「我が信条」のもと「どこまでも農家とともに」100年企業を目指すために、2015年に「長期事業計画」を策定しました。

【長期ビジョン】

当社は、消費者が求めるより安全で安心な農作物の生産、および生産に携わる農家のために、単に農薬を売るのではなく、「農薬を使う技術を売る」ことを心掛けます。「どこまでも農家とともに」をモットーに、常に農家に対する敬愛のこころを忘れず、農家の生産への意欲を尊重し、何よりも農家の収益向上を目指し、更に産業としての農業ならびに地域経済振興により大きな貢献ができる「農家、消費者、地域の期待に応えられる」サービス提供型企业になります。

【長期数値目標】

2025年に売上高300億円を目指します。

【中期事業計画】

2022年から2025年を最終年度とする新たな中期事業計画（2022年－2025年）を策定し、創業以来の経営理念を堅持しつつ、持続的成長と企業価値向上を目指します。

【中期事業計画の骨子】

①経営理念

創業以来の経営理念である「我が信条」のもと、お客様、社員、社会、株主などステークホルダーのために、「どこまでも農家とともに」をモットーに、今後も事業拡大に取り組みます。

②サステナビリティ経営

「持続可能な農業の推進」、「プロダクト・スチュワードシップ活動の推進」、「人材育成、ダイバーシティの推進」の3つを重要課題として取り組みます。

③総合的サービス提供型企业

土壌分析・診断サービス、グローバルGAP認証取得支援サービス、カネショウファーム等農家支援サービスを質・量的に拡充するとともに、それらの有機的な結合により関連する農業生産者の組織化と効率的な新たな情報提供サービスに取り組みます。また、農薬安全使用推進活動を強化し、社内プロダクト・スチュワードシップの確立を目指します。

④研究開発の充実と新たな取り組み

安全・安心な新規探索化合物の創出、新製剤・新混合剤の開発に加え、製品の導入・買収や海外新市場開拓にも積極的に取り組み、ポートフォリオの拡充を行います。

⑤安全安心と生産性向上

生産効率の向上と人員確保により、自社生産比率を高め、利益率向上を目指します。また、安全対策・品質管理・計画生産実行の徹底した運用を行います。